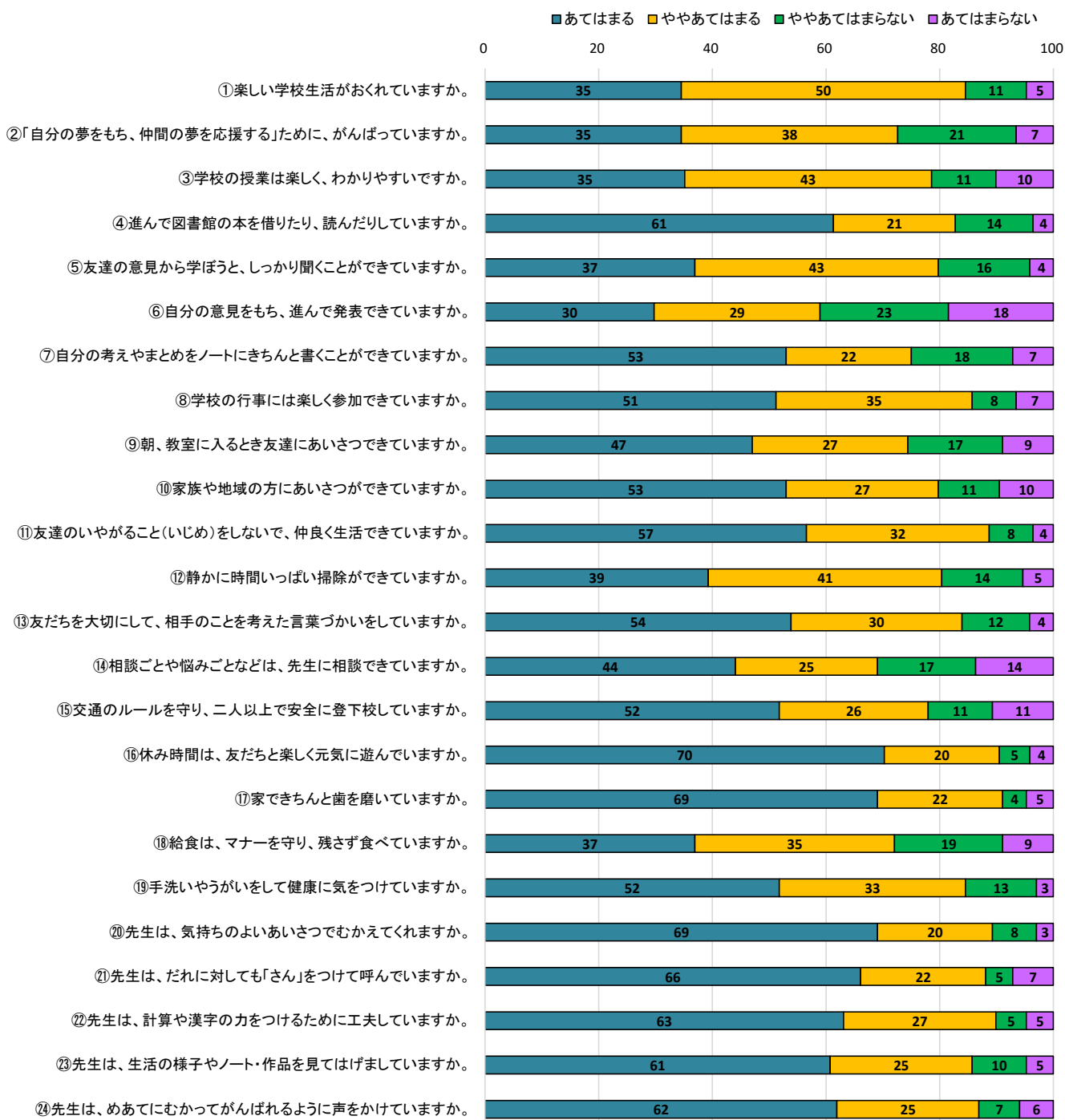


令和5年度 児童アンケートの結果について

①～⑱自分のこと、⑳～㉔先生のこと



今年度、授業に「対話的活動」を位置づけ取り組んできた結果、昨年度までの課題となっていた「⑥自分の意見をもち、進んで発表する」については、「あてはまる」と回答した児童の割合が増えました。しかし、まだまだ苦手意識をもっている児童が多いことも分かりました。今後も、授業の中できちんと自分の考えをもつ時間を確保し、そのうえで仲間の意見も聞きながら自分の考えを深めていけるような、主体的・対話的な学びのできる授業を工夫していきたいと思えます。

今年度も、「いじめ対策及びその未然防止」について、学校全体で取り組んできました。しかし、「⑪友達のいやがることをしない」「⑬相手のことを考えた言葉づかいをする」については、「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の回答をしている児童もいます。みんなが安心して生活することができる学校にするために、これからも、ご家庭と学校が連携しながら、いじめの未然防止に努めるとともに、「いじめや差別を許さない」という子供たちの意識を高めていきたいと考えています。